

団体名： 常滑商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考						
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等							
巡回・窓口相談指導事業	管内事業所の大多数を占め、商工業の基盤をなす小規模事業者の経営の安定強化に努めるため巡回窓口相談指導を実施する。	巡回窓口指導 実企業数：495件 延指導件数：1,036件 創業指導 実企業数：27件 延指導件数：38件 課題解決提案件数：30件 経営革新計画承認数：1件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 121.9 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			小規模事業者への経営に関する情報提供と経営課題に対応した改善・提案をするなどの伴走型の支援ができた。	総合評価	A	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	多くの事業所の課題を把握し、伴走型支援に注力していく。また、経営革新・経営力向上件数増を図る。	○
				目標数値	850	実績数値	1036	目標数値	30	実績数値	30					B		必要性		実施方法①	実施方法②		
記帳継続指導	管内個人小規模事業者の自主記帳の促進を図ることを目的に、記帳から決算申告まで記帳実務の習得に向け指導を実施する。	指導事業所数：44名 指導延日数：215日 指導延回数：638回	小規模事業者	指標	指導対象者 (達成度 100.0 %)			指標	指導回数 (達成度 98.2 %)			記帳の必要性及び青色申告の啓蒙、eTax・インターネット会計処理の指導が出来た。	総合評価	A	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	需要があると判断し、目標を上げるとともに2人体制を進める。	
				目標数値	44	実績数値	44	目標数値	650	実績数値	638					A		必要性		実施方法①	実施方法②		
講習会等	常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の資質向上を目的に、実践的な講習会並びに個別相談会を開催する。	集団指導：8回：25名 (内、経営革新 0回0名) 個別指導：63回：66名	小規模事業者	指標	集団指導回数 (達成度 26.7 %)			指標	個別指導回数 (達成度 114.5 %)			簿記講習による基礎知識の習得と、専門分野の講習会開催による専門知識の習得により、小規模事業者の資質向上につながった。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	初級簿記講習会（全15回）を15回を1回に変更。記帳専門講習会を集団講習会にカウントしないこととした。事業所のニーズを把握した上で広報強化を図り、内容の充実及び参加人数増を図る。	
				目標数値	30	実績数値	8	目標数値	55	実績数値	63					B		必要性		実施方法①	実施方法②		
産業活性化事業	常滑市の歴史伝統文化があるやきものの街をアピール、常滑焼のブランド化を図ること。また、観光客誘致を目的にイベント開催支援を実施する。	常滑焼まつり 10月5日・6日（2日間） 来場予定者数：150,000人	小規模事業者	指標	常滑焼まつり来場者 (達成度 136.4 %)			指標	(達成度 %)			常滑焼まつりや市内で開催したイベントに多くの来場者があり、常滑焼及び常滑市のPR効果につながった。	総合評価	A	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	産業観光の確立を目指し、小規模事業者の支援を実施。常滑焼まつりと夏まつりの内容を充実させる。	
				目標数値	110000	実績数値	150000	目標数値		実績数値						A		必要性		実施方法①	実施方法②		
産業活性化事業	メッセナゴヤ出展企業 1社	メッセナゴヤ出展企業 1社	小規模事業者	指標	メッセナゴヤ出展 (達成度 25.0 %)			指標	(達成度 %)			事業所のPR及び販路拡大につながった。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	常滑商工会議所単体での出店は難しい。集団ブースでの出店を行う。	
				目標数値	4	実績数値	1	目標数値		実績数値						D		必要性		実施方法①	実施方法②		
情報化推進事業	小規模事業者を対象に新たなニーズに対応した、市場開拓に応えるためインターネットなど情報化支援を図ることを目的とする。	当所ホームページの事業所紹介コーナーへの登録ホームページ登録事業者数：44件	小規模事業者	指標	ホームページ登録事業者数 (達成度 73.3 %)			指標	(達成度 %)			常滑焼まつりや市内で開催したイベントに多くの来場者があり、常滑焼及び常滑市のPR効果につながった。	総合評価	C	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	現状の事業所個別ページは古くなっており、リニューアルを図る。	
				目標数値	60	実績数値	44	目標数値		実績数値						C		必要性		実施方法①	実施方法②		
人材育成事業（検定等支援事業）	中小企業・小規模事業の経営者、その従業員及び地域の学生等を対象に日本商工会議所が主催する検定試験等を実施することにより、地域の人材育成に資する。	簿記等検定試験受験者数：79名	小規模事業者	指標	簿記検定等受験者数 (達成度 52.7 %)			指標	(達成度 %)			検定試験の実施により、技能に関する資質の向上が図れた。	総合評価	B	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	広報強化を行い、受験者増を図る。	
				目標数値	150	実績数値	79	目標数値		実績数値						B		必要性		実施方法①	実施方法②		
青年部事業	常滑市商工業の基盤となる若手経営者・後継者の自己研鑽・相互啓発活動を通じ、人格・経営能力の向上を図ることを目的とする。	青年部会員数：68名 (実施事業等) ・全国大会、会長研修会、東海ブロック大会、県連青年部会議等参加 ・視察研修開催、地域振興事業実施 ・事業者交流事業実施 ・広報誌発行	小規模事業者	指標	青年部会員数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			県内外組織の交流、研修事業への参加、また経営セミナーの企画開催を通じて、各事業者の経営力の向上と直接的なビジネスチャンスにつながった。	総合評価	A	事業実施側の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	当所長期ビジョンに基づき地域経済の活性化を図る。	
				目標数値	68	実績数値	68	目標数値		実績数値						B		必要性		実施方法①	実施方法②		
				目標数値		実績数値		目標数値		実績数値				A	必要性	A			現行どおり				

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 常滑商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考				
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価					今後の展開・改善点等					
部会・委員会事業	常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営安定強化に努めるため、部会委員会を開催して共通する課題解決につながる事業を実施する。	・常議員会・部会・委員会の開催等 （指導事業所数 70事業所）	小規模事業者	指標	指導事業所数 （達成度 100.0 %）			指標	（達成度 %）			小規模事業者支援による地域経済の活性化。	総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	部会・委員会を通じ、小規模事業者の支援や地域活性化事業に繋げていく。
				目標数値	70	実績数値	70	目標数値		実績数値							B		A	必要性	
福利厚生事業（福祉共済制度事業）	中小企業・小規模事業経営者、従業員等に資する福利厚生の支援	共済制度加入事業所数：323事業所	小規模事業者	指標	共済制度加入事業所数 （達成度 80.8 %）			指標	（達成度 %）			共済制度の加入により、中小企業・小規模事業等の経営者、従業員等に対して保険金及び見舞金などの支給により、福利厚生の支援が図れた。	総合評価 A	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	従業員の福利厚生の面から重要であり、今後も積極的に加入促進を進める。
				目標数値	400	実績数値	323	目標数値		実績数値							B		A	必要性	
健康普及事業（健康診断事業）	管内中小企業・小規模事業の経営者及びその従業員の健康管理を目的に、事業主・従業員を対象とした健康診断を実施する。	健康診断事業所数：112件	小規模事業者	指標	健康診断事業所数 （達成度 74.7 %）			指標	（達成度 %）			中小企業の従業員の健康管理を推進した。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	健康経営促進の上で重要であり、積極的に進めていく。
				目標数値	150	実績数値	112	目標数値		実績数値							C		A	必要性	
労働保険事業	小規模事業者の雇用保険・労災保険の事務量の緩和のためと労働保険事務代行を実施するとともに、特別加入制度の利用により、労務改善普及を図る。	労働保険事務組合加入事業所数116件	小規模事業者	指標	労働保険事務組合加入事業所 （達成度 96.7 %）			指標	（達成度 %）			小規模事業者の労働保険事務の代行により、雇用保険・労働保険等の事務の適正化と事務量を緩和できた。	総合評価 B	事業実施側の評価	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	事務代行による、適正な事務処理を図る。
				目標数値	120	実績数値	116	目標数値		実績数値							B		B	必要性	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。